



創立140周年
小学校創立100周年
記念募金のお願い

広尾移転100周年記念募金のご報告



学校法人 東京女学館
TOKYO JOGAKKAN SCHOOLS FOR WOMEN

ご挨拶

日頃は東京女学館に格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

5年に亘る「東京女学館広尾移転100周年記念募金」にご協力いただいた皆様方には重ねて心より御礼申し上げます。

さて、本校は1888年の開校以来建学の精神を大切に参りました。現代は不確実で不透明な状況になっています。このような時代であるからこそ教育目標である「高い品性を備え、人と社会に貢献する女性の育成」をさらに目指します。

本校は社会の変化や状況に「不易流行」で対応しながら、「新たな学び」に向けた教育環境の整備や、児童・生徒が安全に安心して学べる学習環境を目指して参ります。

これまで施設環境の充実化、ICT教育環境の整備等を進めて参りましたが、永続的に教育水準の向上を図っていくために引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年7月吉日

理事長／創立140周年・小学校創立100周年
記念募金委員会委員長

福原 孝明



創立140周年・小学校創立100周年記念募金趣意書



渋沢栄一

東京女学館小学校は、2028年（令和10年）に創立100周年を迎えます。

1929年（昭和4年）4月、五代館長 渋沢栄一先生によって、東京女学館に小学科が開設され、1947年には小学部と改称されました。

1930年には白いセーラー服が定められます。1945年、空襲により講堂が焼けるという暗い歴史が刻まれます。1948年には、東京女学館館歌「開化のひかげあたらしく」が制定されました。そして1978年、小学校は創立50周年記念式典を挙行しています。

さらに、東京女学館は学校法人に改組、軽井沢学習寮の設置、短期大学の設立および閉学、創立100周年記念式典や広尾移転100周年記念式典の開催などの歴史を刻みます。

小学校では、1935年（昭和10年）3月、第1回卒業生33名を送ってから2025年3月現在まで6497名の卒業生を送り出しています。

教育目標として「高い品性を備え、人と社会に貢献する女性の育成」を掲げており、これは小学校、中学校、高等学校一貫した目標となっております。

いつも明るく元気な子
よく考えくふうする子
心ゆたかなやさしい子
すすんで働き責任をもつ子
物をたいせつにする子

この目標を具現化するために、小学校では各教室に「よい子のめあて」が掲示されています。さらに、日本文化を楽しく学ぶ「すずかけ」、情報教育と体験学習で構成される「つばさ」、英語学習と国際理解に関する「とびら」の特色ある教育活動を本校最大の特色とし、女子教育の先端をゆく教育環境をつくりたいと考えております。

21世紀にふさわしい教育環境の充実を図るために、教学と施設・設備の両面にわたる事業を行います。これは、「これまでの歴史に感謝するとともに、これからの歴史を創る」という視点に立ったものです。この目標達成のためには、学内の経営基盤の確立に努めながらも、卒業生、保護者、学校関係者はもとより、東京女学館に深いご理解をお示しくださる一般の方々からのご支援を賜りたく、創立140周年記念募金とともに小学校創立100周年記念募金を実施することといたしました。

つきましては、厳しい経済状況の中ではございますが、なにとぞ趣旨をご理解いただきまして、ご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

令和7年4月1日

東京女学館小学校長 盛永 裕一

東京女学館の沿革

1890年9月

宮内庁より虎ノ門の旧工部大学校生徒館を借り受け、移転

1888年9月11日

開校



1923年10月

関東大震災後
羽沢（現在の広尾）に移転



1930年

白いセーラー服を
制服とする



1943年

校章、
校旗を制定

◀1928年
創立40周年 新校舎落成

広尾移転 100周年記念募金報告

令和7年3月をもちまして募金活動を終了いたしました。
ご支援・ご協力をいただきました皆様に深く御礼申し上げます。
募金合計金額は、**1,463件 140,182,287円**となりました。

募金使途

下記の通り各事業に一部充当させていただきました。
今年度より引き続き大切に活用させていただきます。

1

広尾校舎施設環境の充実化

教育内容に合わせた施設環境の改修

2

ICT教育環境の整備

(1)オンライン・遠隔授業などの一層の充実
(2)ソフトの充実

3

就学支援制度の充実

経済的な理由による
就学困難な児童・生徒への支援の充実



- (小学)シューズケース更新 ● 基幹サーバ更新 ● 体育館照明LED化 ● Wi-Fiアクセスポイント設置
- 講堂プロジェクター更新 ● (中高)机・椅子更新 ● 史料展示室リニューアル ● (小中高)パソコン教室PC更新
- (小中高)一般教室・特別教室プロジェクター更新 ● (中高)ソーラーパネル設置 ● (小学)教室棚更新
- (中高)アクティブラーニング室設置 ● 窓ガラス飛散防止フィルム

令和6年度 広尾移転100周年記念募金寄付者ご芳名 (敬称略)

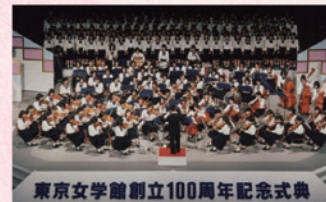
令和6年4月1日～令和7年3月31日

※匿名を希望されなかった方のご氏名を記載しています。



1988年

軽井沢学習寮改築
創立100周年記念式典



2023年

広尾移転100周年
記念祝典を举行

1948年

創立60周年
校歌を制定
運動会で
プロムナード開始



1998年

渋谷校舎改築完成
創立110周年記念行事



募金要項

募金の名称	学校法人 東京女学館創立140周年・小学校創立100周年記念募金
募金の目的	教育環境の整備
募金目標額	3億円
募金期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日
募金金額	

個人※	1口5千円 「同窓生」	法人	1口10万円
	1口2万円 「在校生保護者・学校関係者・一般」		

※なるべく、2口以上ご協力いただければ幸いです。金額にかかわらず有難くお受けさせていただきます。

振込方法

[銀行振り込み]

同封の振込用紙に所要事項をご記入の上、銀行又はゆうちょ銀行からお振り込みくださるようお願い申し上げます。インターネットバンキングからの振込はご遠慮ください。

※10万円を超える現金による振込については、本人確認(免許証・保険証等)が必要です。

[WEB振り込み]

下記のお振込専用サイトにアクセスしていただき、表示される手順に従ってお振り込みくださるようお願い申し上げます。



こちらのQRコードより
アクセス可能です。

■ お振込専用サイト

<https://mirai-compass.net/dnt/kyjgh/common/dntEntry.jsf>

ご寄付の方法は、クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジーネットバンキング決済等を選択できます。

寄付金に対する免税措置

平成23年度税制改正により、新たな寄付金控除(税額控除)の適用を受けられることになりました。有効にご活用ください。

個人の場合	これまでの「所得控除」に加え、新たに「税額控除」が導入されました。新たな「税額控除」は税率に関係なく所得税額から直接控除するため多くの方において既存の「所得控除」と比較し、減税効果が大きくなります。 税額控除には、東京女学館より送付される「寄付金領収書」「税額控除に係る証明書」と「公益財団法人等寄付金特別控除額の計算明細書」(国税庁ホームページよりダウンロード)が必要となります。	寄付金控除額=(寄付金額-2000円)×40% ↓ 所得税額から控除
法人の場合	1. 特定公益増進法人に対する寄付金(一般寄付金と別枠で同額損金算入できる寄付金) 2. 受配者指定寄付金(全額損金算入できる寄付金) 事務局までご連絡いただければ、必要な書類をお送りいたします。	

遺贈による寄付制度のご案内

学校法人東京女学館は、三井住友信託銀行と「遺贈による寄付制度」の提携をしています。なお、学校法人に遺贈した財産は、相続税の非課税財産になります。

ご相談は創立140周年・小学校創立100周年記念募金委員会事務局で承っております。



学校法人 東京女学館
TOKYO JOGAKKAN SCHOOLS FOR WOMEN

創立140周年・小学校創立100周年記念募金委員会事務局

〒150-0012 東京都渋谷区広尾3-7-16
TEL03-3400-0861 <https://www.tjk.jp>

